

令和7年度（第14回）うるま市少年ふれあい事業実施要項

1. 目 的

うるま市と盛岡市の中学生との交流を図り、両市の歴史・文化や生活習慣、自然環境などについて意見を交わすことにより、将来を担う広い知見と豊かな情操を持つ人材を育成する。

2. 主 催

うるま市少年ふれあい事業実行委員会、うるま市教育委員会

3. 対 象

うるま市内の公立中学校に在籍し、かつうるま市に住所を有する中学校2年生。

派遣団は予算の範囲内で10名程度とし、推薦のあった学校からは最低でも1人は派遣する。

4. 本研修日程と内容

(1) ＜受入＞ 令和7年7月25日（金）～26日（土） 1泊2日

※盛岡市来沖 7月24日（木）～27日（日） 3泊4日

○内容：相互交流、研究発表、平和学習、うるま市内フィールドワーク、海洋レク 宿泊：石川青少年の家

(2) ＜派遣＞ 令和7年12月20日（土）～23日（火） 3泊4日

※盛岡市合流 12月21日（日）～22日（月）1泊2日

○内容：相互交流、雪体験、防災学習、岩手県盛岡市内フィールドワーク 宿泊：岩手山青少年交流の家

5. 日程と内容

(1) 日程

受入	保護者説明会	研修室3	6/17（火）夕方～
	事前研修（土曜日午前）	研修室3	①6/21、②6/28、③7/5、④7/12、⑤7/19
	保護者向け発表会	ホール	7/22（火）夕方～
	事後研修	研修室3	①7/31（木）
派遣	保護者説明会	研修室3	11/11（火）夕方～
	事前研修（土曜日午前）	研修室3	①11/15、②11/29、③12/6、④12/13
	事後研修（土曜日午前）	研修室3	①1/17、②1/24
	報告会	生涯学習フェスティバル	2/7（土）または2/8（日）

※日程等変更する場合がございます。

※研修の進行状況によっては追加研修を実施する場合がございます。

(2) 内容

ア 郷土である沖縄県うるま市を盛岡市の生徒に紹介できるよう調査研究を行う。

イ リーダー育成研修、平和学習、ならびにコミュニケーション研修その他。

ウ 郷土芸能の練習を行う。

6. 参加要件

- (1) 事前・事後研修を含む受入事業及び派遣事業いずれにも参加できる者。
- (2) 部活動その他関係者と調整し、本事業を優先して事前研修等の全日程を受講できる者。
- (3) 本事業の目的を理解し、他者と協力して親善交流及び研修を行おうとする意欲のある者。
- (4) うるま市及び盛岡市の歴史、文化に興味・関心があること。
- (5) 健やかに学校生活を送り、健康状態が良好であること。

7. 申込書類

- (1) 参加申込書（生徒本人が記入）
- (2) 保護者同意書（保護者が記入）
- (3) 団員推薦書（学校にて記入） ※ただし、学校推薦枠で欠員が生じた場合は社会教育団体より推薦を受ける。

8. 申込期限

令和7年6月4日（水）必着

うるま市生涯学習・文化振興センターゆらてく2階生涯学習振興係（うるま市字仲嶺187番地）

9. 参加希望者の推薦と希望多数の際の選考について

学校は複数名の推薦を行える。応募者多数の場合は下記事項により事務局選考を行う。

- ① 学校からの推薦が複数名の場合は抽選で1名選出。
- ② 応募者なしの学校枠があった場合は学校枠を配分する。前年度までの参加団員が少ない学校を優先的に学校枠増。
- ③ 団員推薦書内容

10. 参加経費

- (1) 自己負担 <受入> 5,000円 <派遣> 37,000円程度（実費の半額以下）
- (2) 参加決定通知を受けた中学生の保護者は、受入派遣それぞれの事前研修初日までに納入する。
- (3) 事前の保険加入、航空券等、研修に関する予約等の関係から、納入した参加負担金については、原則返還しないものとする。

14. 事後報告

- (1) 参加者は受入、派遣終了後にそれぞれ感想文（レポート）を提出する。
- (2) 交流事業終了後、研修報告会を行う。

15. その他

- (1) 感染症その他不測の事情によりやむなく研修中止となる場合があります。
- (2) 研修中団員に疾病や怪我が発生した場合、団員の体調を考慮し状況に応じて保護者に現地まで迎えを求める場合があります。それに伴い生じる追加費用は自己負担とします。